

大空 —放哉だより—

第64号 2016.12.5 発行:小豆島尾崎放哉記念館



西光寺の銀杏の木の下には、放哉と山頭火の句碑があります。平成16年4月7日、「放哉」南郷庵友の会によって建立されました。

種田山頭火は、明治15年12月山口県防府市で生まれました。(放哉より3才上)早稲田大学中退後、家業の酒造業を営するも失敗して破産し、熊本県に移住しました。その後、出家して耕畝(法名)となり、大正15年4月10日、放哉が亡くなった3日後、放浪の旅に出ました。生前放哉と逢った事はありません。同じ自由律俳誌「層雲」の仲間で、昭和3年7月と昭和14年10月に放哉の墓参のため小豆島を訪



咳をしても一人 放哉
大正十四年十二月頃、南郷庵で作句
その松の木はゆふ風ふきだした 山頭火
昭和十四年十月、来島した際に南郷庵で作句

れました。その時に詠んだ句「その松の木はゆふ風ふきだした」を併刻しています。また、西光寺でも「散りしく前の静けさで大銀杏」と詠んでいます。

その後、山頭火は四国遍路をし愛媛県松山市に終のすみかを求め、昭和15年10月11日「一草庵」で58才の生涯を終えました。生前「座る放哉、歩く山頭火」と呼ばれたように全国を歩き、作った句は3万句とも言われています。

左上の写真は11月下旬頃の西光寺です。黄葉したイチョウと、三重の塔の朱色との色合いがとっても綺麗でした。



来月、1月20日は尾崎放哉生誕日です。その日を記念して放哉講話を開催します。講師の先生には鳥取県から北尾泰志氏にお越しいただきます。(詳細は次号に掲載します)

〈日時〉平成29年1月22日(日) 午前10時~11時30分
〈場所〉中央図書館 多目的室 〈対象〉小学生から一般 〈料金〉無料
〈問い合わせ〉生涯学習課 62-7013・小豆島尾崎放哉記念館 62-0037



日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31
●放哉だより発行日 □広報発行日 □記念館休館日 □図書館休館日						



年内のお茶会は先月で終了し、春までお休みさせていただきます。次回は平成29年3月19日、八木先生です。もしかすると?!裏庭の桜が咲き始めているかもしれませんね。お楽しみに☆

年末年始の休館日



小豆島尾崎放哉記念館 ☎62-0037 12月28日(水)から1月4日(水)
尾崎放哉資料館 12月29日(木)から1月3日(火)
中央図書館 ☎62-0273 12月29日(木)から1月3日(火)

